

## 令和2年北秋田市議会6月定例会行政報告

北秋田市議会6月定例会が開催されるにあたり、2月13日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

### 市長部局

### 総務部

#### <総務課関係>

令和2年度職員採用試験は、大学卒程度一般行政、建築士、土木技師について、5月31日を試験日とし、4月1日から受験申込みを開始しておりましたが、4月16日、新型インフルエンザ等対策特別措置法による「緊急事態措置対象区域」が、全国に拡大されたことを受け、試験の実施を延期しております。今後の実施予定につきましては、情勢を見極めたうえで改めてお知らせする予定としております。

4月8日、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置しました。本部会議はこれまで4回行われ、市主催の集会等の取扱い・総合相談窓口の設置・緊急事態宣言及び緊急経済対策などへの対応について協議しております。また、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、個人3名及び7団体から除菌剤・マスク・アルコール消毒液等の寄附をいただいております。小中学校・保育所・福祉施設・医療機関等で活用しております。

なお、5月25日付けの政府による緊急事態宣言の解除を受け、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部」を5月26日に廃止しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症に対する警戒は継続する必要があるため、今後は、特措法に基づかない「北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し対応してまいります。

防災対策につきましては、防災ラジオの不感地域解消対策として新たに鉄塔等を設置するため、実施設計業務委託を発注しております。

#### <総合政策課関係>

令和元年度2回目となる「市長と語ろう！タウンミーティング」を2月16日「若手起業家と語る北秋田市」をテーマに、トラ男プロデューサーの武田昌大さんをコーディネーターとして、ゲストにHOLT0の布田信哉さん、コマド意匠設計室の柳原まどかさん、阿仁合コミュニケーションの長谷

川拓郎さんをお迎えし、交流センターにおいて開催しました。一般市民約 40 名来場のもと、ゲストからはそれぞれの活動を通じて北秋田市に対する熱い想いや前向きな提言をいただき、一般傍聴者からも活発に質疑や意見を述べてもらうなど、来場者参加型の有意義なミーティングとなりました。

令和元年度にリニューアル作業を進めていた市のホームページは、ページデザインやサーバー環境を一新し、3月27日より運用を開始しました。特徴として、大きな写真を複数使用し北秋田市の魅力を伝えるトップページにしたほか、重点施策である観光や子育て情報、移住定住などのページを新たに作成しました。また、公式 SNS との連携強化、閲覧する機種ごとの画面サイズに合わせて自動表示されるレスポンシブルデザインの採用、各係への問い合わせフォームの追加、ウェブアクセシビリティの確保、全ページの多言語化、クラウドサーバーの採用、常時緊急情報表示による災害対応の強化など様々な新機能を追加しました。今後も、市のホームページがご覧いただく皆様にとってお役に立てる充実したサイトになるよう、日々の更新に努めてまいります。

4月1日、本年10月1日を基準として行われる「令和2年度国勢調査北秋田市実施本部」を総合政策課内に設置しました。5年に一度となる今回の調査は、1920年の調査開始から100年目の節目を迎えます。日本国内に住むすべての人と世帯を対象に行われる大規模な調査となりますので、本市にお住まいの皆様から調査に対するご協力をいただきながら、調査員等関係者において事故のない調査を目指し推進してまいります。

4月30日、地域おこし協力隊の米倉信人隊員が3年間の任期満了に伴い、北秋田市移住コーディネーターとしての活動を終えました。退任式では市長から、3年間の活動に対する感謝並びに今後の活躍に期待を寄せた挨拶とともに感謝状を贈呈し、米倉隊員からは引き続き北秋田市に定住し再スタートを切る決意とともに抱負が語られました。今後も、移住定住推進等の分野において連携し進めることとしております。

4月30日に開催を予定していた令和2年度第1回北秋田市総合戦略検証会議については、新型コロナウイルスの影響により書面開催となりましたが、委員の皆様から多くの意見が寄せられました。続く第2回会議を5月26日に開催し、前回の書面開催による意見に対する回答及び前年度に実施した地方創生推進交付金事業（地域連携秋田犬ツーリズムによる観光振興事業、地域産品磨き上げ事業）並びに北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略、北秋田市総合計画前期基本計画にかかるそれぞれの評価が行われました。評価結果等については、本年度策定を予定している第2期総合戦略並びに総合計画後期基本計画につなげていくこととしております。

国土交通省が全国の地方空港を対象に、羽田空港において今年の冬ダイヤから増便となる5枠を募集していた「羽田発着枠政策コンテスト」において、5月14日、応募7空港の中から大館能代空港が4番目に高い評価をいただき増便が決定しました。今冬のダイヤ改正後の10月25日から現行の2往復便から3往復便になる予定で、これまで以上に使いやすくなることで、更なる交流人口や関係人口の拡大に向け、圏域の関係団体と連携し利用促進に力を入れていくこととしております。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸縦貫鉄道の令和元年度の乗車人数については、全体で平成 21 年度以来の増加となりました。内訳として、定期は減少が続いているものの、定期外においては外国人観光客が本年 1 月に初めて 3 万人を突破するなど、3 年連続で前年度を上回り、観光利用が着実に増加しております。また、収支についても経常損失 2 億円以内とする目標を 5 年連続で達成する見込みとなっております。

しかし、2 月以降は、世界的に流行している新型コロナウイルス感染症の影響により、乗車人数が大きく落ち込んでおります。内陸線再生支援室が中心となって例年 5 月に開催している「秋田内陸線のりものまつり」のほか、沿線での観光イベント等も中止や延期を余儀なくされています。

## 財 務 部

<財政課関係>

令和 2 年 2 月 1 日から令和 2 年 4 月 30 日までの工事等発注状況（500 万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500 万円以上（消費税含む）		令和 2 年 2 月 1 日～令和 2 年 4 月 30 日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
280MHz デジタル同報無線システム運用・保守・管理業務	R 2 . 4 . 1	8,279	東京テレメッセージ(株)
鷹巣市街地循環バス運行業務委託	R 2 . 4 . 1	10,991	秋北バス(株)
サンリオキャラクター（ハローキティ）利用契約	R 2 . 4 . 1	6,600	(株)サンリオ
令和 2 年度「広報きたあきた」印刷製本業務	R 2 . 4 . 24	13,834	(株)成文社
280MHz デジタル同報無線システム実施設計業務委託	R 2 . 4 . 28	5,500	東京テレメッセージ(株)
総務部 5 件		45,204	
内部情報系ハード・ソフト保守委託	R 2 . 4 . 1	5,624	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム運用保守委託	R 2 . 4 . 1	16,692	(株)アイシーエス 秋田支店

光ファイバ通信網設備保守委託	R 2 . 4 . 1	7,074	東日本電信電話(株)秋田支店
内部情報系システム使用料	R 2 . 4 . 1	8,790	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム使用料	R 2 . 4 . 1	16,021	(株)アイシーエス 秋田支店
空調設備改修工事	R 2 . 4 . 24	10,164	(有)中嶋施設工業
財務部 6件		64,365	
米代流域衛生センター残留汚泥減容 化業務委託	R 2 . 3 . 18	23,980	水 i n g AM(株)東北支店
市民生活部 1件		23,980	
子育てサポートハウス管理運営業務	R 2 . 4 . 1	17,303	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
北秋田市立児童館管理運営業務	R 2 . 4 . 1	27,047	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
地域子育て支援センター業務	R 2 . 4 . 1	8,152	社会福祉法人鷹巣地の塩会
生活困窮者自立相談支援事業	R 2 . 4 . 1	9,000	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
生活困窮者家計相談支援事業	R 2 . 4 . 1	5,000	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
健康福祉部 5件		66,502	
排水維持工事(その他市道 北家下 1号線)	R 2 . 3 . 19	8,008	(有)長岐建設
道路維持工事(1級市道 ブナ森 線)	R 2 . 3 . 19	8,140	(株)上杉組
舗装維持工事(1級市道 銀山水無 線)	R 2 . 3 . 19	5,720	(株)上杉組
舗装維持工事(その他市道 田子ヶ 沢~岩谷線)	R 2 . 3 . 19	5,753	(株)津谷組
舗装維持工事(その他市道 摩当3 号線)	R 2 . 3 . 19	7,755	(有)丸栄建設
舗装維持工事(その他市道 松山町 線)	R 2 . 3 . 19	5,291	(有)米広組
浄化センター維持管理業務委託	R 2 . 4 . 1	5,720	山岡工業(株)

阿仁地区小型合併浄化槽維持管理業務委託	R 2. 4. 1	15, 886	(有)鷹阿二清掃興業
浄化センター維持管理業務委託	R 2. 4. 16	85, 580	山岡工業(株)
森吉地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託	R 2. 4. 16	5, 482	(株)二幸協同黄金社
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託 (I型)	R 2. 4. 16	5, 940	(有)宗和
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託 (III型)	R 2. 4. 16	6, 875	(有)宗和
中央公園管理委託	R 2. 4. 24	8, 008	かつら造園建設(株)
建設部 13件		174, 158	
消防本部消防救急デジタル無線設備保守業務	R 2. 4. 1	10, 175	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部高機能指令センター設備保守業務	R 2. 4. 1	7, 062	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部 2件		17, 237	
令和2年度使用小学校用 教師用教科書及び指導書 (鷹巣地区5小学校)	R 2. 3. 10	7, 634	(有)北秋協販
令和2年度使用小学校用 教師用教科書及び指導書 (森吉・阿仁地区4小)	R 2. 3. 10	5, 271	(資)かねき書店
令和2年度体育施設管理業務委託	R 2. 4. 1	21, 836	(一社)北秋田市体育協会
北秋田市放課後児童クラブ運営管理業務委託	R 2. 4. 1	50, 320	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
北秋田市文化会館 舞台運営等業務委託	R 2. 4. 24	10, 406	北秋田舞台工房 breath 北秋田営業所
円盤・ハンマー投用囲い (ハンマーケージ)	R 2. 4. 24	8, 690	(有)タナカスポーツ
鷹巣陸上競技場公認更新改修工事	R 2. 4. 24	23, 100	長谷川体育施設(株)秋田営業所
森吉中学校空調設備工事	R 2. 4. 24	6, 729	(有)トシ設備工業
合川中学校空調設備工事	R 2. 4. 24	5, 896	(有)工藤設備工業所

旧竜森寮解体工事	R 2 . 4 . 24	17,930	朝日建設(株)
教育委員会 10件		157,812	
合計 42件		549,258	

令和2年度の地籍調査事業については、大町及び米代町を対象地区として実施します。

なお、新型コロナウイルスの影響により、対象地区の土地を所有する方を対象とした説明会に替えて、対象となる方へ資料を送付しております。

#### <税務課関係>

令和2年度の軽自動車税と純固定資産税の当初調定額及び4月末現在における令和元年度分の市税等収納状況については、次のとおりとなっております。

また、収納対策として、日中相談に来られない方のための夜間納税相談窓口を5月に2回開設しました。

区 分	調 定 額		
	令和2年度現年課税分	令和元年度現年課税分	前年比
軽自動車税種別割	94,802,500円	93,888,900円	100.97%
純固定資産税	1,513,668,500円	1,514,260,700円	99.96%

区 分	課税台数と納税義務者数		
	令和2年度現年課税分	令和元年度現年課税分	対前年
軽自動車税種別割	15,527台	15,776台	△249台
純固定資産税	16,039人	16,077人	△38人

#### 令和元年度分の収納状況（4月末現在）

税 目		調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収納率 (%)	前年同 (%)
個人市民税	現	987,656,700	979,670,032	99.19	99.26
	滞	28,394,743	7,014,561	24.70	25.91
法人市民税	現	165,216,000	164,261,300	99.42	99.58
	滞	4,399,651	190,000	4.32	11.71
純固定資産税	現	1,474,255,700	1,452,221,337	98.51	98.61
	滞	103,985,753	14,929,635	14.36	16.90
国有資産等市町村交付金		87,470,500	87,470,500	100.00	100.00

※軽自動車税 (種別割)	現	92,504,600	91,348,000	98.75	98.67
	滞	3,223,965	783,142	24.29	25.97
(環境性能割)	現	1,622,900	1,622,900	100.00	—
市たばこ税		202,194,335	202,191,594	99.99	100.00
入湯税		3,591,750	3,591,750	100.00	91.80
国民健康保険税	現	534,722,000	505,786,768	94.59	95.51
	滞	100,447,209	21,455,381	21.36	19.66
合計		3,789,685,806	3,532,536,900	93.21	93.02

※軽自動車税種別割、環境性能割は令和元年10月より名称変更。環境性能割は当面の間県が徴収し市に払込される。

## 市民生活部

### <生活課関係>

令和元年度の北秋田市のごみの搬入については、総数量が12,892トンとなっております。内訳は、可燃ごみが9,170トンで前年度比196トンの増加、不燃ごみが487トンで同15トンの増加、資源ごみが1,085トンで同48トンの減少、汚泥が2,150トンで同51トンの増加となっております。

し尿処理施設については、4月から長期包括的運転管理業務委託により、順調に運転が行われております。また、北秋田市周辺衛生施設組合の解散に伴い、米代流域衛生センターの解体撤去に向け、汚泥減容化及び実施設計に着手しました。

不法投棄を防止し、「美しいふるさと」づくりを進めるため、廃棄物不法投棄監視員24名に対し委嘱状を交付し、環境保全に努めております。なお、春のクリーンアップについては、4月19日に実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としました。

春の全国交通安全運動が、4月6日から15日までの10日間実施されました。例年運動期間初日に行われている北秋田地区総決起集会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

山岳遭難の発生防止のため、5月23日に森吉山ダム広報館前において、関係団体が参集し、入山者に対する遭難防止啓発活動を実施しました。

#### <市民課関係>

令和2年4月末現在の住民登録者数は31,184人（内外国人173人）で、その内訳は、男14,634人（同22人）、女16,550人（同151人）、世帯数は14,014世帯（内外国人を含む世帯167世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が672人の減少、世帯数が54世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、4月末現在で交付枚数が4,139枚となっております。交付枚数の人口に占める割合は、約13.3%となっております。

国民健康保険については、令和2年4月末現在の被保険者数は6,764人、加入世帯数は4,646世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が285人の減少、加入世帯数が131世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和2年4月末現在の被保険者数は7,804人で、前年同期に比べ、85人の減少となっております。

## 健康福祉部

#### <福祉課関係>

令和2年度の保育所入所は、4月1日現在、公立保育園116名、私立保育園606名の合計722名となっております。

「ひとり親家庭入学祝金」については、今年度から支給額と支給対象者を拡充し、小学校から高校までの入学時の経済支援として、小学生24人、中学生25人、高校生30人の児童・生徒に支給いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する「子育て世帯への臨時特別給付金」については、6月5日に公務員を除く支給対象者へ支給いたします。

第1子の誕生する世帯に子育て応援記念品を支給する「第1子誕生ハッピーアニバーサリー事業」を今年度から実施しております。

#### <高齢福祉課関係>

介護保険については、4月末現在の要支援・要介護認定者数が2,776人（前年同期比14人増）で、そのうちサービス受給者は2,415人（前年同期比172人増）、認定に対する受給率は87.0%（前年同期比5.8%増）となっております。なお、日常生活支援総合事業該当者として要支援の認定を受けずに訪問介護相当サービス、通所介護相当サービスを利用している方は、4月末現在で10人となっております。

「北秋田市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」の策定については、市民のニーズを的確に把握するため、「高齢者介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（調査対象者 1,500 人）」、「在宅介護実態調査（調査対象者 500 人）」、市内の居宅介護（予防）支援事業所に在籍する介護支援専門員を対象とした「意向調査」の実施に向け準備をしております。

#### <医療健康課関係>

4月1日より北秋田市保健センター内に、「子育て世代包括支援センター」を開設いたしました。保健師、助産師、栄養士等の専門の職員が、電話、窓口、訪問により妊娠中から子育て期まで切れ目なく支援を行っております。従来の赤ちゃん訪問や子育てサークル「にじいろリボン」の実施に加え、助産師相談日や交流の場「おいDAY」を新たに設け、さまざまな悩みや相談に対応しております。

保健事業全般の普及啓発としては、「健康ガイド」保存版を市広報4月号と共に全戸配布しております。

各地域巡回型の集団健診、胃がん検診、女性の検診（子宮頸がん・婦人科超音波検診、乳がん、骨粗しょう症検診）については、新型コロナウイルス感染症防止のため、4月中旬より延期又は中止としておりましたが、国の緊急事態宣言の解除を受け、順次再開しております。健診（検診）の実施においては、3密を避け、消毒体制を整えることにより、新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めてまいります。

予防接種事業については、令和元年度より風しんの予防接種を公的に受ける機会がなかった年代の男性に対し、風しん抗体検査・予防接種（抗体価が低い場合）の無料クーポン券を発行しております。3月末現在において、抗体検査 291 件、予防接種 61 件が実施されました。なお、実施期間は令和4年3月31日までとなります。

#### <診療所関係>

1月から4月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科 2,516 人で前年同期対比 51 人（2.0%）の減、外科 2,783 人で前年同期対比 69 人（2.4%）の減、歯科 1,031 人で前年同期対比 75 人（6.8%）の減となっております。次に、合川診療所では 2,240 人で、前年同期対比 229 人（9.3%）の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科 4,142 人で前年同期対比 116 人（2.7%）の減、小児科 410 人で前年同期対比 198 人（32.6%）の減、整形外科 912 人で前年同期対比 41 人（4.3%）の減、脳血管外科 156 人で前年同期対比 18 人（10.3%）の減、心臓血管外科 22 人で前年同期対比 4 人（15.4%）の減となっております。今後も、地域住民の医療と健康を守るため安定した診療所運営を心がけてまいります。

昨年12月に改築工事が完成した阿仁診療所のオープニングセレモニーを4月1日に開催し、同日午前9時より新診療所での診療業務を開始しました。旧診療所については、年内に解体工事を行います。

## 産 業 部

### <農林課関係>

稲作については、4月に天候不順が続いたことから春作業の遅れが心配されましたが、概ね平年並みに推移しております。農業指導機関と連携を密にし、適正な水管理等の指導・啓発を実施してまいります。

園芸メガ団地整備事業については、1地区で継続実施されております。ほ場用機械や資材の導入を主に、年内の事業完了を予定しております。

牧場運営については、鷹巣牧場で5月1日に開始され、29頭が入牧しました。夏山冬里方式による低コストで健康な肉用牛の生産により、畜産経営の安定を図ってまいります。

土地改良事業については、県営ほ場整備事業6地区、用排水施設整備事業1地区、水田畑地化基盤整備事業1地区が実施されております。

林道の維持補修等については、地域の管理団体等の協力を得ながら、補修及び草刈の実施により通行の確保に努めてまいります。

森林経営管理法に基づく事業については、経営管理権の取得に向け前年度に実施した意向調査を基に、集積・集約化に取り組んでまいります。

第13回東北チェンソーアート競技大会については、新型コロナウイルス感染症対策として大会を中止といたしました。

### <商工観光課関係>

毎年開催されている北秋田市鷹巣中央公園桜まつり、森吉山山開き、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街の春まつりなどのイベントについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け中止となりました。また、夏の風物詩として市民に愛され定着しているふるさと踊りと餅っこまつり、米代川花火大会、森吉山麓たなばた火まつり、合川まと火・ふるさとまつり、阿仁の花火大会なども、すでに中止が決定しています。

くまぐま園については、今シーズンの開園を4月29日から5月11日に延期し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じた上で営業しております。来園者には、今年1月に生まれた雄と雌の2頭の子熊が飼育員と戯れる愛らしい姿を楽しんでいただいています。

観光事業に係る指定管理施設等については、4月11日から時間短縮や休館が続いておりましたが、国の緊急事態宣言が解除されたことから順次通常化を進めております。

秋田犬ツーリズムが4月25日から5月31日まで実施した「秋北持ち帰りグルメ飲食店応援事業」については、市内の26飲食店が参加しました。飲食店によっては平時の昼以上の売上になったと好評を博しました。

#### <新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

4月22日、特別定額給付金の支給と緊急経済対策の企画立案や相談窓口として、産業部内に「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室」が設置されました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策として国民に一律10万円を支給する特別定額給付金については、5月1日からオンライン申請の受付を開始し、14日から振込みを始めました。また、郵送による申請についても、5月11日に申請書等を発送し、18日から申請者の口座へ振込みを行っております。5月20日までの申請件数は10,901件で、全世帯（14,015世帯）の約78%が申請を行っております。

なお、申請期間は8月11日までとしております。

売上減少に直面している中小企業者の資金繰りを支援する北秋田市中小企業振興資金保証制度（融資限度額500万円）の「新型コロナウイルス対策特別枠（マル北特別）」については、4月末日現在で11件、31百万円の融資が実行されました。

市独自の緊急経済対策の3本柱である事業継続支援金、緊急子育てサポート給付金、学生生活支援臨時給付金については、広報や新聞折込み等で支援制度を周知し受付を開始するとともに、緊急子育てサポート給付金については5月下旬に給付金申請書を送付しました。

## 建設部

#### <都市計画課関係>

南鷹巣団地建替事業については第5期目に入り、建設工事の工事請負契約を5月に締結し、10月上旬の完成に向け、建築本体工事（7戸：木造平屋4戸建1棟、木造平屋3戸建1棟）に着手しております。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が著しく減少した方を対象に、市営住宅使用料の減免や猶予の申請を受け付けております。

また、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、一部施設の閉鎖と飲食禁止の措置を講じました。

公共下水道事業については、鷹巣処理区の坊沢字深関沢、坊沢字深関街道下、綴子字作坂、栄字前綱の一部の3.1haが4月1日から供用開始となりました。鷹巣処理区の供用区域面積は、397.3haとなります。

また、人口減少等により、下水道事業を取り巻く経営環境が変化をしていく中で、引き続き安定した市民サービスを提供し、事業の経営健全化・効率化を推進するため、今年度から下水道事業（公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水、特定地域生活排水処理）に、地方公営企

業法の財務規定を適用しました。新たな会計方式により、事業の財政状況を把握し、今後も安定的かつ持続的な下水道事業の運営を目指してまいります。

<建設課関係>

令和2年2月1日から令和2年4月30日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
令和2年2月1日～令和2年4月30日	
工事名または業務名等	
排水維持工事（その他市道 北家下1号線）	排水維持工事（その他市道 七日市～妹尾館線）
道路維持工事（その他市道 堂ヶ岱～高森岱線）	道路維持工事（1級市道 ブナ森線）
舗装維持工事（1級市道 銀山水無線）	舗装維持工事（その他市道 田子ヶ沢～岩谷線）
舗装維持工事（その他市道 摩当3号線）	舗装維持工事（その他市道 松山町線）
交通安全施設工事（1級市道 李岱芹沢線）	
道路等維持工事 9件	

河川維持工事（普通河川 高畑沢川）	
河川維持工事 1件	

トンネル補修詳細設計業務委託（小様トンネル）	
防災・安全交付金事業 1件	

工事等完成一覧表	
令和2年2月1日～令和2年4月30日	
工事名または業務名等	
道路改良工事（その他市道 寄延沢線）	道路改良工事（その他市道 綴子家の下線）橋梁下部工
道路改良工事（その他市道 綴子家の下線）	
道路改良工事 3件	

北秋田市 道路橋（JR 跨線橋）定期点検業務委託	北秋田市 道路橋定期点検業務委託
北秋田市 道路トンネル定期点検業務委託	橋梁補修詳細設計業務委託（日景橋）
橋梁補修詳細設計業務委託（羽立橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（学校橋）
秋田内陸縦貫鉄道大野台・合川間相善こ線橋補修工事委託	
防災・安全交付金事業 7 件	
橋梁補修工事（坊沢大橋） 1 工区	橋梁補修工事（坊沢大橋） 2 工区
道路・橋梁等防災対策事業 2 件	
河川維持工事（準用河川 小摩当川）	
河川維持工事 1 件	

冬期間、通行止めとしていた大印ノロ川線は、5月9日に通行止めを解除しております。

## 水道局

### <水道課関係>

4月1日の機構改革により水道局を創設するとともに、お客様対応窓口を民間に委託し「水道お客様センター」を宮前町庁舎1階に開設しました。これにあわせ、上下水道料金のお支払いの際、コンビニ納付やバーコード決済がご利用いただけるようになりました。また、お客様ご自身が直近2年間の水の使用状況や料金のお支払い状況を確認できる「すいすいeねっと」の無料Webサービスも開始しております。

新鷹巣浄水場の建設工事が完了し、本格稼働しております。より安全でおいしい水の安定供給に取り組んでまいります。

## 消防本部

### <常備消防関係>

2月から4月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災が5件、原野火災が3件発生し人的被害は死者1名、負傷者1名となっております。救急出場件数は321件で急病が最も多く237件となっております。救急救命士の行った医療処置は血管確保が10件、薬剤投与が5件、除細動が3件、気管挿管2件となっております。ドクターヘリの出場要請は6件、搬送人員は6人でいずれも三次医療機関への施設間搬送となっております。救助出場件数は9件で交通事故が4件、阿仁スキー場におけるスキー滑走中の滑落事故、衝突事故が各1件、木材運搬車の林道転落事故が1件、その他2件となっております。

火災予防については、3月から4月中の火災発生を受け防火巡回を強化し、火災予防広報に努めております。また、4月5日から11日までの春の火災予防運動期間中、危険物施設を主とした消防対象物の立ち入り検査を行い、防火安全対策の指導に努めました。

訓練については、4月23日、24日の2日間、米代川にて船舶を活用した水難救助訓練を実施し、船舶操縦技術向上のほか隊員相互の連携を確認することができました。5月19日に緊急消防援助隊の受援に係る訓練を実施し、大規模災害発生時における県内消防応援隊、他県緊急消防援助隊及び航空部隊、自衛隊等災害時応援部隊の受入調整から災害現場への投入、指揮支援活動など組織運用に関する一連の流れを確認することができました。

2月2日、路上にて心肺停止状態で倒れていた人に救命手当を行った2人に救急功勞として感謝状を贈呈しました。救命手当を受けた方は無事社会復帰されております。また、4月21日に原野火災発生時における初期消火と人命救助の功勞に対して桜庭木材株式会社に感謝状を贈呈しております。

救急救命士の養成については、3月に行われた第43回救急救命士国家試験に1名が合格し、現在、救急救命士としての医療行為を行うための病院実習や各種講習を受講しております。

2月25日、新型コロナウイルス感染症が流行した際の感染予防と業務継続を確保するため、「北秋田市消防本部新型コロナウイルス感染症業務継続計画検討委員会」を立ち上げました。

### <非常備消防関係>

団員の教育、研修については、2月5日から7日まで「第19回消防団幹部候補中央特別研修」が日本消防会館で行われ、1名が研修を修了しております。2月16日、(財)秋田県消防協会大館北秋田支部が主催する「消防団中堅幹部、初任団員研修会」が大館市立中央公民館で行われ、北秋田市消防団から中堅、若手団員24名が受講しております。秋田県消防学校の入校については、2月29日から3月1日までの「指揮幹部科分団指揮課程」に1名、3月7日から8日までの「消防団員基礎教育」に2名が入校し、それぞれの課程を修了しております。

訓練等については、春の火災予防運動初日の4月5日に各分団単位による自動車及び小型ポンプの始動点検、若手団員を対象とした器具、機材の取扱い訓練、管轄地域の防火巡回を実施しております。

## 教育委員会

### <総務課関係>

あきたりフレッシュ学園については、昨年度の学園生は17名、開園日数が192日、延べ利用者は676名で、卒園した中学3年生7名全員が高等学校に進学しております。4月9日に令和2年度始業式を行い、10名の学園生でスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で市内小・中学校の臨時休業に合わせて3月2日からと4月22日から休園としましたが、5月7日から対策を講じながら再開しており、学習活動、体験活動を通じて、学校復帰が出来るよう支援を続けてまいります。

教育留学推進事業については、県境を越えた移動になるために、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として4月1日から受入を休止していますが、今後の再開については県教育委員会と協議してまいります。

小・中学校の整備については、中学校の空調設備工事を発注し、7月中旬の完成を予定しています。

5月27日には第1回総合教育会議を開催して、令和2年度の主な教育施策等について協議、意見交換を行いました。

### <学校教育課関係>

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、国から小・中学校の臨時休業を求められ、市内全ての小・中学校を3月2日から3月19日まで臨時休業としましたが、卒業式については対策を講じた上で実施しました。また、3月25日、鷹巣南中学校の閉校式を全校生徒の参加の下、対策を講じた上で実施しました。

令和2年度の小・中学校入学式が4月6日、7日に行われ、小学校10校に166名、中学校4校に199名の児童生徒が入学しました。5月1日現在の児童生徒数は、小学校1,076名、中学校602名で、合計1,678名です。学級数は小学校が76学級、中学校が30学級です。

県の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る学校の臨時休業措置要請により、4月22日から5月6日まで全小・中学校を臨時休業としました。この間、各校では実情に合わせて、家庭を訪問して学習プリントを配付したり、電話で体調を確認したりして対応しました。また、令

和2年度に予定していた様々な会議、集会、研修会等について、中止や延期等の対策を講じました。

各小・中学校の運動会・体育大会は、5月12日を皮切りに各校の実情に合わせた形で行われました。児童生徒のみならず、応援の家族や地域の方々についても3密を避けるため、平日開催としたり、種目を縮小して半日開催にしたりと、各校で工夫して開催しております。

5月1日に綴子小学校で学校運営協議会が開催され、今年度は全ての小・中学校で学校運営協議会が発足します。

#### <生涯学習課関係>

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、伊勢堂岱縄文館と浜辺の歌音楽館を除いた社会教育施設は4月18日から4月21日まで開館時間を短縮し、4月22日から5月11日までは臨時休館としましたが、5月12日からは通常開館しております。

伊勢堂岱縄文館と浜辺の歌音楽館については、4月18日から5月20日まで臨時休館としましたが、5月21日から開館し、伊勢堂岱遺跡についても伊勢堂岱縄文館の開館に合わせて公開しております。

放課後児童クラブは、市内全ての小学校の臨時休業中、児童の安心・安全な居場所を確保するため、午前7時30分から臨時開所をして対応しました。臨時開所した3月2日から3月19日の利用者は延べ2,208人（一日平均138人、登録者数の23%）、4月22日から5月2日の利用者は延べ1,289人（一日平均143人、登録者数の24%）となっております。

現在は、全ての施設において対策を講じた上で利用いただいております。

#### <スポーツ振興課関係>

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、市内体育施設は3月2日から4月5日まで高校生以下の利用を制限し、4月22日から5月10日までは市内全体育施設（市民プールは8日まで）を休止し、5月11日からは対策を講じた上で利用いただいております。

この影響により、第58回河田杯マラソン・大館北秋田ロードレース大会及び、チャレンジデー2020は中止となりました。